



代表 はまうら佳子

〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782

竜田古道の里山公園疑惑解明のために 柏原市議会「百条委員会」立ち上げる！

6月29日定例会で、賛成12名、反対4名の大差で可決！

かしわら見張り番は、利便性の悪い、送り迎えの必要のあるような竜田古道の里山公園の維持管理費等に、何故、年間2500万円程費やされるのか疑問を投じていた。今回、百条委員会ですべてが白日の下に曝されるであろう。

今まで岡本市長は「協定書・覚書」はないと言っていたが、このほど、組合と交わした「協定書・覚書」があることが判明した。

そして、議員から「協定書・覚書」についての質問に、細かい実務的な詰めは、M氏（退職した職員）がしたと答弁。このM氏は、昨年、何度か副市長人事案件に上がった人である。公文書に市長の許可なしで捺印できるのだろうか？部下の所為にするとは、柏原市のトップとしてあまりに卑怯で、情けなすぎる。

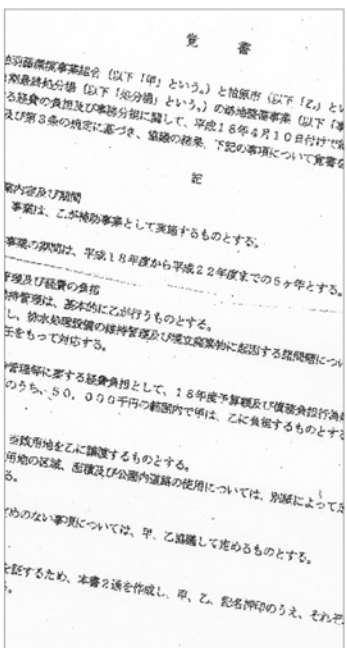
※百条委員会についての注釈は、裏面に記載

やはり、不透明な

竜田古道の里山公園！！

平成14年2月18日に、当時の柏羽藤環境事業組合の福谷管理者と、柏原市雁多尾畑の区長が覚書を交わされた。内容の一部には、今後一切処分場を雁多尾畑地区に設置しない。旧処分地の跡地施設（運動公園等）を早急に整備する。雁多尾畑地区を柏原市に預託するということであった。

平成18年4月10日に、地元地区と取り交わした覚書中の旧処分場（現留所山）の跡地整備が履行された。事業に係わる経費は組合の負担、事業に係わる設計施工は柏原市。経費負担は別途協議する内容の協定書が交わされていた。平成22年10月26日に事業期間は、平成18年度から5ヶ年となっていた。維持管理及び経費の負担は、18年度予算額及び債務負担行為限度額の合計5千万円の範囲内で負担する。



処分地である留所山を柏原市に譲渡すると覚書が交わされていた。柏原市議会、組合議会も諮らずに、岡本市長の独断で覚書を交わしたのではないだろうか？一職員では、決してできないと思う。辞めた職員に罪をなすりつけるのは卑怯である。何十年も雁多尾畑地区の方に迷惑をかけてきた3市が全ての経費を負担するのが筋道である。整備事業だけでなく、維持管理費も3市が負担すべきである。柏原市だけが年間数千万円の維持管理費を負担する必要はない。このままの契約内容では、維持管理費が柏原市になわち柏原市民が負担続けることになる。以前から、かしわら見張り番が取り上げていたように、送り迎えしなればならないようなところに高額の維持管理費を使う必要があるのだろうか？財政難と言う大きな問題を抱えている国・地方行政にとって歳出の削減は重要課題である。議員は、殊遇・迎合主義だけでなく議員の責務である「不正・ムダ」のチェックが一番大切である。何故、もっと早くチェック機能を果たさなかったのか疑問に思う。

今回の事業見直しで年間1400万円程削減された。今後、行政決算書に対して厳しい目線でチェック機能を行いたい。

岡本市長 「詳しい内容については書面でお知らせします。当然、柏羽藤環境事業組合の議会にはかり、柏原市の議会にもはかったと思います」

濱浦 「留所山について、柏原市が覚え書きを交わしたと、聞いた記憶がないのですが」

市長 「覚書を交わしておりました。正式にということとは、私もうら覚えです。議会にきちんと報告し、議長にも報告しておると思います」

濱浦 「私の調査では柏羽藤環境事業組合議会にも、柏原市の本会議にもはかられてないが、たして欲しいと思う。報酬以上の成果を上げれば市民は何も言わないであろう。」

市長いわく「前・M公室長が担当していたのでわからない」

濱浦 佳子議員が本会議で「竜田古道の里山公園の維持管理について、3月の建設産業予算委員会において、維持管理費は留意となりましたが、その後の経緯等についてお尋ねします」と質問した。

濱浦議員「協定書、覚書きについてお尋ねします。どのような内容であったのでしょうか」

岡本市長 「詳しい内容については書面でお知らせします。当然、柏羽藤環境事業組合の議会にはかり、柏原市の議会にもはかったと思います」

濱浦 「留所山について、柏原市が覚え書きを交わしたと、聞いた記憶がないのですが」

市長 「覚書を交わしておりました。正式にということとは、私もうら覚えです。議会にきちんと報告し、議長にも報告しておると思います」

濱浦 「私の調査では柏羽藤環境事業組合議会にも、柏原市の本会議にもはかられてないが、たして欲しいと思う。報酬以上の成果を上げれば市民は何も言わないであろう。」

市長いわく「前・M公室長が担当していたのでわからない」

濱浦議員「協定書、覚書きについてお尋ねします。どのような内容であったのでしょうか」

濱浦 「留所山について、柏原市が覚え書きを交わしたと、聞いた記憶がないのですが」

市長 「覚書を交わしておりました。正式にということとは、私もうら覚えです。議会にきちんと報告し、議長にも報告しておると思います」

濱浦 「私の調査では柏羽藤環境事業組合議会にも、柏原市の本会議にもはかられてないが、たして欲しいと思う。報酬以上の成果を上げれば市民は何も言わないであろう。」

市長いわく「前・M公室長が担当していたのでわからない」

濱浦 「留所山について、柏原市が覚え書きを交わしたと、聞いた記憶がないのですが」

濱浦議員「協定書、覚書きについてお尋ねします。どのような内容であったのでしょうか」

濱浦 「留所山について、柏原市が覚え書きを交わしたと、聞いた記憶がないのですが」

市長 「覚書を交わしておりました。正式にということとは、私もうら覚えです。議会にきちんと報告し、議長にも報告しておると思います」

濱浦 「私の調査では柏羽藤環境事業組合議会にも、柏原市の本会議にもはかられてないが、たして欲しいと思う。報酬以上の成果を上げれば市民は何も言わないであろう。」

市長いわく「前・M公室長が担当していたのでわからない」

濱浦 「留所山について、柏原市が覚え書きを交わしたと、聞いた記憶がないのですが」